

外部検証委員会（人財育成分野）次第

日時 令和3年8月24日（火）午後5時30分から
場所 益子町役場休憩室

- 1 開会
- 2 出席者紹介
- 3 配布資料の確認
- 4 案件
 - (1) 地方創生関連事業に関する実績検証

 - (2) 概要説明（教育長）

 - (3) 施策ごとの検証（シート每ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑）

 - (4) その他
- 5 閉会

外部検証・意見シートの提出について

既にお配りしている「様式2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後10日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回答をお願いします。

新ましこ未来計画外部検証委員会（人財育成分野）議事録

日時	令和3年8月24日(火) 17:30~19:00	
場所	役場 職員休憩室大	
出席者	委員	鮎沢委員、加藤委員、手塚委員、森田委員
	職員	三田教育長、櫻井健康福祉課長、石塚学校教育課長、永嶋生涯学習課長
	事務局	佐藤係長、横堀主事
配布資料	次第、地方創生関連事業に関する実績検証資料、事前質問回答一覧、推進状況総括シート、推進シート	

発言者	発言要旨
事務局	<p>1. 開会</p> <p>2. 出席者紹介</p> <p>3. 配布資料確認</p> <p>4. 案件</p> <p>(1) 地方創生関連事業に関する実績検証</p> <p>実績検証資料により説明</p>
委員	ましこココハウスの利用者数について、令和2年度実績が4,857人となっているが、その令和元年度は何人か。
健康福祉課長	8,297人であった。
教育長	<p>(2) 概要説明</p> <p>総括シートにより説明</p>
委員	<p>(3) 施策ごとの検証</p> <p>OP.46 施策1 勤い心をもつ人財の育成</p> <p>幼稚園が認定こども園になったことで園に通う子どもが増え、町の実施する事業への参加者は減ったか。今後もこのような取組みは続けてほしい。</p>
健康福祉課長	コロナの影響もあるため、一概には言えないが、参加者数は減少傾向にある。コロナ終息後には再び参加者数は増えてくるのではと考えている
委員	移動音楽教室について、今まではホールで大人数集めて行っていたが、令和3年度は益子西小学校で行うこととなった旨の記載がある。コロナが終息するまでは開催規模を小さくし、学校ごとで行ってはどうか。
生涯学習課長	今年度は、コロナ対策として、学校での小規模開催を計画している。今年度は1校

	のみ実施となってしまったが、これまでのようにホールでの実施だと多くの子どもたちに聴いてもらうことができる。
委員	学校図書館について、学校司書も配置されたことで図書の適正管理が進んでいることと思うが、古い本の廃棄の状況はどうか。誰も読まない本がいつまでも溜まっていると新しい本が置けなくなってしまう。また、各種図書情報のデータ化及び管理用のシステム導入は予定しているのか。
学校教育課長	本の廃棄は、学校図書館担当の教員が中心となって、学校で廃棄する本を選定し、最終的には町に申請をした上で行っている。現在、本を全体的に見直したうえで、廃棄を進めているところである。図書システムの配置は予算の都合もあり、未定であるが、いつでも導入できるように、データ化を進めているところである。
委員	<p>○P. 48 施策2 学びを通して社会に貢献できる人財の育成</p> <p>全国学力テストの順位が KPI の指標になっているが、指標としてはそぐわないのではないか。学年ごとに学力のばらつきもある。他人と比べた順位だけで評価するのはふさわしくないとされる。</p>
教育長	第3期ましこ未来計画においては、当該指標は削除されている。一人ひとり、継続的に学力を高めていけるような方向で進めていこうと考えている。
委員	今の子どもは行動が自由な子が多いという印象がある。宿題などやらなければならないことをやることへの意欲が低い子が多いのではないかと心配している。どのように宿題に取り組ませられるかが課題かと思う。
教育長	日常の授業内容の定着を促すために先生は工夫して宿題を出している。それぞれの子どもに応じて宿題をできるところまで粘り強く取り組み、その頑張りを認めることにより、意欲を高めていければよいと考えている。
委員	英語検定3級取得について、センター試験や TOEIC を見据えて計画の指標に加えた記憶があるが、町としては今後も取り組みを続けていく考えか。
教育長	「世界のましこ」として外国語に抵抗の少ない子どもを育成するため、今後も英語教育を推進し、併せて英語検定の受験補助も続けていく考えである。
委員	今年はコロナ禍によりマイチャレンジが実施できなかったが、代替りの取組等を行っているのか。良い取組であるため、今後もやってほしい
学校教育課長	代替りの取組については各学校で独自に実施している。

	<p>○P. 50 施策3 たくましく生きるための人財の育成</p>
委員	町では、アスリートを呼んで子どもたちへの指導の場を設けていたと聞いた。普段とは異なる指導を受けられるもので子供たちにも良い刺激となると思う。
生涯学習課長	少年スポーツ教室という事業でアスリートを呼んでいる。今後、オリンピックに絡めて選手を呼べたらと考えている。
委員	アスリート本人だけでなく、そのサポートをしている栄養士等の講話も実施したことがあると聞いている。ぜひ今後も実施してもらいたい。
委員	農村公園があまり利用されているように思えない。5年間維持管理を行ってきたようであるが、本当に住民に必要な施設なのか、見直しを行っても良いのでは。
事務局	本日はお答えできる農政課の職員がいないため、会議後内部共有させていただく。
委員	部活動の外部顧問及び外部指導者については今後増えるのか。
教育長	中学校でも専門的指導・教員の負担軽減などニーズがあるため、増やしていきたいと思っている。町に外部顧問は現在4名いる。なお、外部顧問は教師がいなくても試合に引率できる者で、外部指導者は、単独では引率できないが技術的指導ができる者のことを指している。
委員	生徒数の減少に応じて教員数も定数が減少する。今後、教員のみで部活動を続けていくのは厳しい。外部顧問・指導者数の増員を進めてほしい。
委員	国民体育大会に向けた競技力向上事業計画一覧とは、町がつくったものなのか。また、一覧は生徒や保護者に配ったものか。
学校教育課長	県から学校への周知資料として送られてきたもの。一般向けな内容ではないため、生徒や保護者に直接配ってはいない。
	<p>○P. 52 施策4 人材が育つ環境づくり</p>
委員	町民大学については、今後も益子芳星高校の生徒を対象に続けていく予定か。
生涯学習課長	令和2年度をもって町民大学は終了した。現在は、町と益子芳星高校とで包括連携協定を結び、益子未来カレッジという形で事業を継続することとした。
委員	令和2年度の高校生の提案で、商店街の活性化に関するものがあつたと記憶している。その実現に向けた活動など、益子未来カレッジの活動に商店街活性化等の内容

教育長	<p>を絡められるなら、商工会としても活動に協力していけると思う。</p> <p>大変ありがたい提案であり、ぜひ協力していただきたい。高校側も、町との連携を深めることで学校としての特色を出し、さらに魅力ある学校づくりにつなげていきたいと考えていると思う。</p>
委員	<p>ましこ検定について、中学生の受験用に問題を易しくしたのは良いことだと思う。学校を巻き込んで実施するには、難易度を下げて、自分でも合格できると生徒に思わせることが必要だ。ほかにも、世間遺産などを活用して子どもたちの身近なところから町を知ってもらえれば良いと思う。</p>
	<p>(4) その他</p>
事務局	<p>外部検証・意見シートは10日程度を目安にご提出をお願いしたい。</p>
委員	<p>人口を増やすことが今回の計画で一番大切なこととしていたと思うが、次期計画ではどのように取り組んでいくのか。</p>
事務局	<p>次期計画においては、最重要課題として、合計特殊出生率と若者の移住者増を掲げており、引き続き人口の減少対策を重要視している。特に、子どもの減少が顕著であり、年間出生数が年々減少していることが喫緊の課題となっている。今後、子育て支援に力を入れ、町民が子どもを産み育てたいと思えるまちづくりを進めていきたい。</p>
委員	<p>ましココハウスの利用者の中には、町外の方もおり、利用をきっかけとして町内に移住してくる人もいと聞いている。ましココハウスでうまくPRすれば、転入者を増やす手段になるのではないか。</p>
	<p>5. 閉会</p>